

京都大学病院の診察室では外部のウェブサイトの閲覧はできても、印刷はできなかった。診察室のパソコンに高度なセキュリティが設定されているためだ。このため、このシステムでは、例えば食事療法に際して、患者に減塩料理のレシピがわかるウェブサイトを示せても、その場で印刷したレシピを渡すことができない。そこで13年10月に「RemotePrint」の環境を整えた。現在は実証段階ではあるが、医師はいつものパソコンでウェブサイトを印刷できるようになった。